

中部保健所管内 感染症発生動向調査情報

2025/6/23

~

2025/6/29

発 令 中 の 注 意 報	県 全 体	〈警報〉	なし	〈注意報〉	水痘
		各 保 健 所	警報	中部保健所：伝染性紅斑	
				那覇市保健所：流行性角結膜炎	
				八重山保健所：流行性角結膜炎	
		各 保 健 所	注意報	中部保健所：なし	
				八重山保健所：インフルエンザ	

『伝染性紅斑（リンゴ病）』【警報発令中】

○感染経路：飛沫感染、接触感染

頬に発しんが出現する7～10日くらい前に、微熱やかぜのような症状がみられ、この時期にウイルスの排出が最も多くなります。発しんが現れたときにはウイルスの排出はほとんどなく、感染力もほぼ消失しています。

○主な症状：

約10～20日の潜伏期間の後、微熱やかぜの症状などがみられ、その後、両頬に蝶の羽のような境界鮮明な赤い発しん（紅斑）が現れます。続いて、体や手・足に網目状やレース状の発しんが広がりますが、これらの発しんは1週間程度で消失します。

○感染対策：手洗い、マスク着用などの咳エチケットの実施

紅斑が出ている時期にはほとんど感染力がないため、かぜ症状のある人はこまめな手洗いや、せきやくしゃみをする時には口と鼻をハンカチ等でおおうなどの「咳エチケット」を心がけることが大切です。

『百日咳』過去最多を大きく上回るペースで増加しています！

百日咳は感染力が強く、乳幼児が感染すると重症化あるいは死にいたることもあります。咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。

* 詳しくは[こちら](#)をご覧ください

■ 感染症の発生動向 1 類～5 類（全数把握）

		県全体	うち中部
1 類	なし		
2 類	結核	3	1
3 類	腸管出血性大腸菌	1	0
4 類	レジオネラ症	1	0
5 類	カルバペネム耐性腸内細菌細菌感染症	1	1
	後天性免疫不全症候群	1	1
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	2
	梅毒	3	2
	百日咳	40	19

■ 感染症の定点当たり報告数

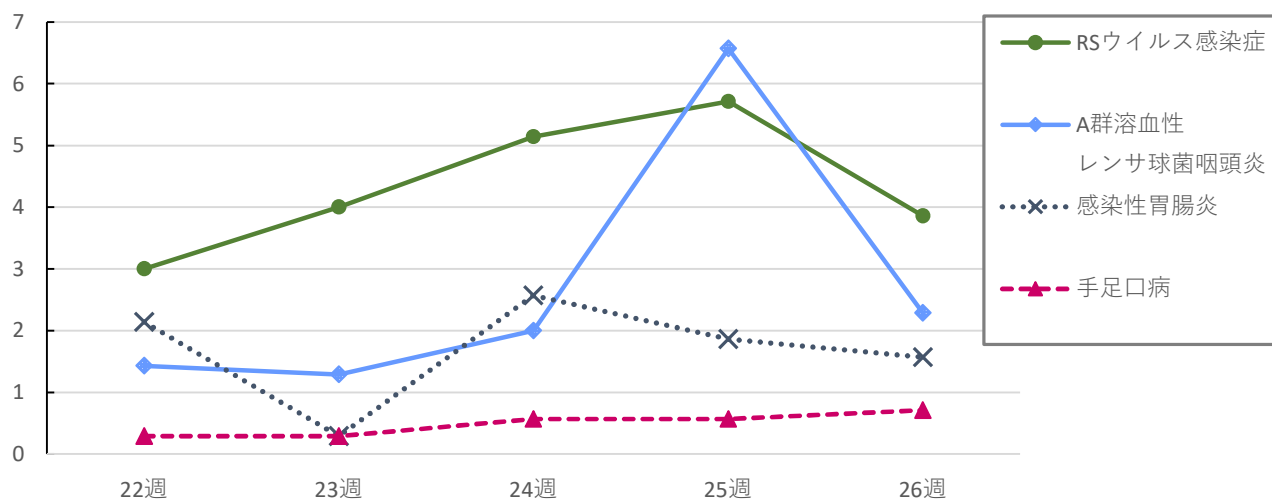
※直近 5 週間で報告された感染症のみ

	22週		23週		24週		25週		26週	
	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県
インフルエンザ	2	3.78	1.85	3.67	1.69	3.18	3.46	3.82	5.31	5.11
RSウイルス感染症	3	3.08	4	3.42	5.14	3.88	5.71	4.48	3.86	4.56
咽頭結膜熱	2	1.32	0.43	0.29	2	0.92	1.86	0.64	0.86	0.36
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.43	0.92	1.29	1.21	2	1.32	6.57	3.12	2.29	1.48
感染性胃腸炎	2.14	4.4	0.29	2.96	2.57	4.48	1.86	3.92	1.57	3.44
水痘	1	0.72	0.86	0.88	1.57	0.76	1.14	1.2	0.43	0.52
手足口病	0.29	0.52	0.29	0.42	0.57	0.72	0.57	0.36	0.71	0.4
伝染性紅斑	0.57	0.4	1	0.79	1.14	0.96	2.14	0.8	1	0.52
突発性発疹	0.29	0.24	0.14	0.13	0	0.4	0.57	0.36	0.57	0.44
ヘルパンギーナ	0.14	0.48	0.43	0.67	0.57	0.64	1.14	0.72	0.43	0.16
流行性耳下腺炎	0.14	0.08	0	0.04	0	0.04	0.14	0.08	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0.11	0	0.11	0	0
流行性角結膜炎	0.5	2.56	1.5	3.67	1	3.78	1.5	2.78	1	4
無菌性髄膜炎	0	0	0	0.14	0.5	0.14	0.5	0.14	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.14
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.14	0	0	0	0	0	0	0	0
COVID-19	1.46	2.76	3.38	3.91	3.38	3.89	5.77	5.87	14	11.22

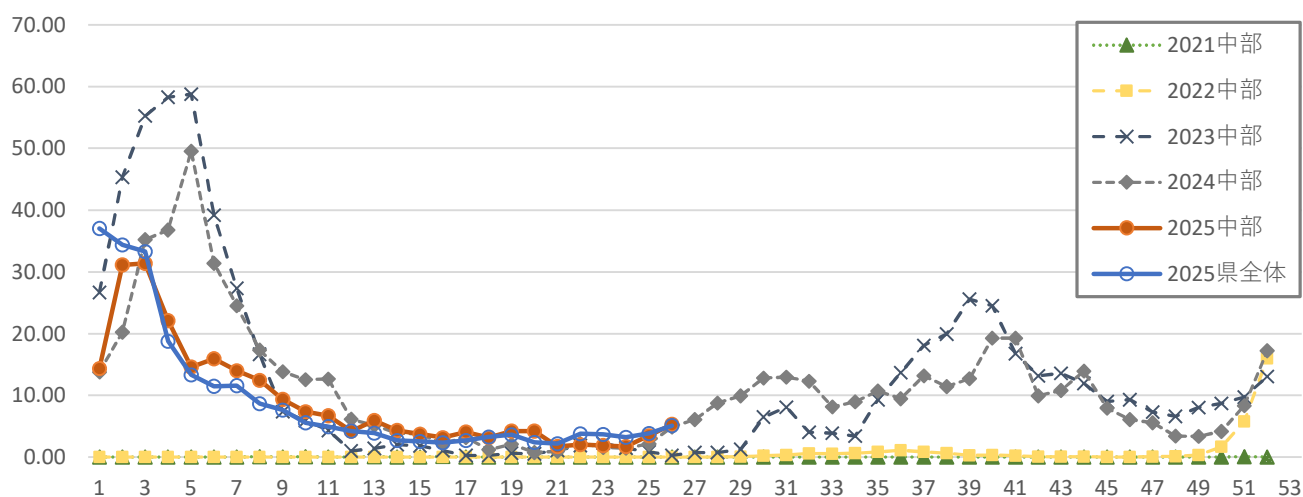
警報

注意報

■ 中部保健所管内の直近 5 週間の主な感染症の推移（10万人当たり患者数）



■ インフルエンザの過去5年の発生動向



■ 新型コロナウイルス感染症

